



### 子育て支援について

令和5年4月のこども家庭庁創設に伴う本市の取り組みについて

問 見解は。

答 こども家庭庁創設による子育て支援や児童虐待といった課題解決に自治体の役割は大きいと考えています。本市もより一層の体制強化や事業の拡充にしっかりと取り組んでいきます。

問 今後の取り組み方は。

答 12月から児童虐待防止体制及び専門性を強化し、児童の身近な場所において継続的な支援を行うため、子ども家庭総合支援拠点を設置するなど、組織体制の強化に取り組んでいます。

問 今後、重点的に進める施策は。

答 児童虐待やヤングケアラーを中心とした問題に重点を置いています。

未就園児について

問 本市の未就園児の把握は。

答 令和4年4月1日現在の0歳から5歳の人数は1723人、



安中市子ども家庭総合支援拠点（子ども課）

そのうち、園に通っていない未就園児の人数は370人で、未就園児のうち3歳から5歳までの人数は十数名です。

問 子育ての分担を母親ひとりですべて対応している割合が高い未就園児家庭へのサポートは。

答 相談内容をよく聞き取り、それぞれのケースごとに多種多様な悩みを抱えているため、各ケースの内容にあつたサポートの形を考え、支援に繋がっています。

その他、1項目を質問しました。



### 子どもの健康・5つの重点施策について

オーガニック給食導入について

問 本市の取り組み状況は。

答 安中総合学園高校から、一部有機野菜を買い入れていきます。

問 本格的なオーガニック給食を導入できない理由は何か。

答 食材の収量確保と価格です。子どもたちは長引くマスク生活やストレスで免疫力低下が懸念される。市でもオーガニック給食に取り組むべきだがどうか。

問 安定的な食材の確保や価格面の課題があり、関係団体等との協議が必要です。

答 オーガニック給食の原材料確保に群馬県有機農業推進計画による事業実施が有効だがどうか。

問 有機栽培に取り組んでくれる農家とのマッチングができれば流通・販売の支援になります。

導入に向けた研究を進めます。

子どもの目の健康について

問 子どもの視力は低下傾向にある。GIGAスクール導入による影響はどうか。

答 目が疲れる児童もあり、目の健康への影響も考えられます。

問 屋外活動時の紫外線対策について

答 目の紫外線対策としてサンングラスの使用もあるがどうか。

問 目以外の紫外線対策としてサンングラスの使用もあつたらどうか。

答 対策としてサンングラス使用は許可していません。

問 日焼け止めの使用や水泳時のラッシュガード着用はどうか。

答 各学校で使用を認めています。その他、5つの重点施策について質問しました。



兵庫県豊岡市のオーガニック給食（減農薬で栽培されたお米）

こども家庭庁…常にこどもの最善の利益を第一に考え、こどもに関する取組み・政策を国の真ん中に据えていくことを目的として創設される。

オーガニック給食…有機・自然栽培等、化学肥料や農薬を使用しない農法で栽培した農産物を食材にした給食。食品の安全性において、より安心であると考えられている。